

P R E S S C O L L E C T I V E

— Autumn 2024 —

collective vol.49
5th October 2024
@event space 雲州堂



edit: tawaki text: kengomatsui, yu, 楠田行展, itaru wakui, tawaki design: yukiokimura.com

Column 1

collective 20周年

KENGO MATSUI

あの場所にいた人の中にしか残つていな、特別な、奇跡のような時間だつたんだと思ひよ」と云つておる。第1回のフライヤーだけが残つていて、あの画像の雰囲気がcollectiveの原風景です（作ったてくれたマスナガやんあうがといひやんあつた）。



皆わまいにこなはせー。20年来のお付

やむこの方む、1年くらゐのお付せ
ゆこの方も、皆わまのおかげで今日

collectiveがあります。本当にあり
がといひやんあつた。20年前のことを
覚えてる方むらぬづちつか。ちなみ
にmixiとFacebookの開始が

2004年だそつどある。

実は2004年6月20日、collective第1回開催の写真は1枚も残つて
いまやん。撮影自体をしてしません
した。collectiveを3年は続けよつ
しらの照らせあつたのですが、記録と
かシヨアの発想 자체がなく、ただその
場を楽しむからとしが思つていな
かった氣がしおす。今思えばもつた
なかつたなーとも思いあすが、あの日

唯一覚えてるのせー。あの日、雲州
堂の入口かの玉たゞりの前を見上げ
たといひ、ZENITH OSAKAが伸び込
んだ、梅雨時期にもやかかれいすき
に晴れた空を見てつたが、「すべて
が自然で無理がなく、のほほまつて
いる。Jのパーティは音楽の神様の祝
福を受けてる。絶対に成功する」と
いう感想が降りてきて、僕せんのパー
ティに確信を持つたじぶん記憶じよ。
press collective vol.1に飾やた文
章で僕せんのDavid Mancuso
のインタビュー記事かいふくの発言を
引用つもつた。

"It was my own way of socially
rebeling."

一応、そんな気持を胸に秘めながら、やつてたんですよ。まくしかし20年は長い。20年後やんのメンバーと
パーティやってるなんぞ、あの頃は想像もつてなかつた。いや、嘘です。す
いません。わざとだけ思つてた。口
にせやわよに心の奥底くじつおひて
た。

今回、読者へ向け声を大にこゝで伝
えたのが「瘦せたサンマより太つ
たイワシを食えー」である。イワシ
は昨今の水産事情の中でも比較的
安定した漁獲が見込まれる魚種と
いわれ、まだ気楽に買える魚である。アジ、サバも減つてきている現
状、大衆魚最後の砦かもしぬれない。
年中出回るが、梅雨時から秋にか
けて食われるよとをお勧めする。
よく行く天満市場では5月以降
千葉県銚子のイワシが出てくるが、
「入梅イワシ」と云つて梅雨時に入つ
てもいかがイワシの本領發揮であ
る。味の濃さは銚子に軍配が上がる
が、脂乗ると身保ちのよさでは
愛知県豊浜産がこう。

しかし、それらを凌駕するNo.1

Column 2

イワシを推したい魚

YU

イワシは大阪湾のイワシだ。夏を
ピークに岸和田で水揚げされる「金
太郎イワシ」と云われる丸々太つた
120g超相当の大型のものはフラン
ヘルのものに由来の機会は少ない
が、秋に入つてからその一步手前の
サイズの100g付近のがパラパラと
入荷するので、もし魚屋で見かけた
ら是非手に取つてもいいだい。
造りに、焼きに、段違いのクオリ
ティを感じてもいいだい。繰り
返す。「瘦せたサンマより太つたイ
ワシを食えー」。イワシは、日頃マ
ルの魚を触らない初心者にも扱いや
すいので是非推したい。手開きのコ
ツを掴めば三枚おろしより圧倒的
に楽で、厄介な小骨も綺麗に取れ
る。手が臭くなるのが嫌ないトリ
ル手袋をはめればいい。詳細は鮨浩
也のYouTube動画がわかりやす
いので参考にされたし。

また、イワシは小兵にも輝けるボ
ジションが存在するといつも素晴ら
しい。小イワシであれば簡単に自家
製アンチョビが作れ、オリーブオイ
ルを満たした瓶に詰めて一年は保存
でき、パスタに使つたり、辛みを抜
かないオーストラリともにボテサラに
入れると最高だ。アンチョビの作り
方は超イージーなので気になる方は
お試しあれ。



京に79、千葉に59、神奈川に51、埼玉に102店舗存在する。（楠田が呼称する）関越五人衆だけでも558店舗。全体の3分の1以上を占める。同社では1000店舗開設を目標に掲げてきました。今後も店舗増える。

僕がハーデオフに始めた理由は、同社が2020年から始めたハーデオフアリの存在が大きい。店舗から発信される電波が届く範囲に入ることで「チェックイン」できる機能を備え、各店への訪問記録が付く。スタンプラリー感覚を楽しめる点が魅力だ。未踏の地にあるハーデオフに行く理由はここにあります。ハーデを採るための手段だったのが、この間にか目的になつたのが最初である。店内を歩き回り、ジャンクコーナーにあつたレコードを購入したことときつかけに始まる趣向は今も続いている。

行く先々でのレコードの出会いは新鮮ではあるが、今現仕ハーデオフでのレコード探し自体に大きな意味はない。これまで41道府県を巡回したが、一部地域を除いてどこでも大抵、同じものが並んでいる。確かに、貴重盤を入手した場合や何気なく手に取ったレコードが良盤だった時は意義深い。ただ、他のワイヤークリップで釣果が上がることもしばしばである。

ハードオフを運営するハードオフコーポレーションは2024年9月7日時点、国内で919店舗を開設、その数には古着などを販売する「オフハウス」といった別業態も含まれる。919店のうち、ハードオフの本社がある新潟に7、東

ITARU WAKUI

ITARU WAKUI



クリアーファイル ミニは、カラーが赤・黄・緑・黒の4色、収納枚数が60・120・180枚の3サイズで展開されていた。

実際の訪問時は、チェックイン、商品探し、相場感の調査、会計までが一連の流れ。これらの動作を30分で完了するのが僕なりのルーチンである。店内には「近藤真彦」のレコードが無数にある。近藤を書き分けた先にあるのは、眞彦だ。

近藤真彦の確認作業を幾度となく繰り返し、僕が巡回した数は546店舗。全店達成までまさに道半ばである。最多店舗数を誇る埼玉県への訪問は想像に難くない。恐らく近藤の数も最多。tooマッチだらのと、ソラヒトツホの自分がいる。確認を繰り返すことで、僕だけが認める達成感を得る。この趣味はまだじめじめと続もうとしたま

てからファイルを購入し、以来それを収めています。むじで買ったか、いつ買ったかも覚えていない、なんのじだわりもないファイルです。といろがこのPOCKETもねむ6枚収納という理由で買つたのです。シングル